

誇るべき海の軌跡 根室開港100周年

先人の偉業を受け継ぎ、さまざまな変遷を経て成長を続けてきた
北海道東端の重要港湾「根室港」が、平成22年6月1日に関税法上の
開港から100周年を迎えます。

根室市の水産拠点都市としての輝かしい発展を支え続けてきた根
室港の100年の歩みを振り返りながら、記念すべき節目の年を祝し、
新たな未来への一步を踏み出しましょう。

感謝の思いを込めて

根室港は、明治2年に北海道開拓使が根室市に開拓使役所を置いてから、千島歯舞諸島の恵まれた資源と先人の努力により、着実に発展を続けてきました。

昨年12月には「根室開港100周年記念事業実行委員会」を組織しました。

100周年を迎えるにあたり、三方に囲まれた海とともに生きてきた先人の努力に感謝し、改めて私たちに大きな恵みをもたらす海と港の価値を、地域の大切な資源として確認することができました。

この機会に地域発展の核として位置付け、さまざまな記念事業を展開しますので、市民皆さんのご支援とご協力をお願いします。



根室港振興協議会
会長 大坂鉄夫

■ねむろ港展 記念絵画コンクール
子どもたちが描いた未来の根室港の姿
を展示します。

■展示期間 7月15日(木)～23日(金)
■場所 総合文化会館多目的ホール
■応募締切 6月下旬(予定)

■ほかにも冠事業として根室港を利用したイベントと連携するなど、さまざまな事業を展開します。

■問合先 根室開港100周年記念事業実行委員会(市役所水産港湾課港政担当)
TEL(23)6111番内線22090
【根室開港100周年記念事業公式HP】
<http://www.city.nemuro.hokkaido.jp/section/100th-memorial/top.html>

開港100周年を祝して

北海道最東端に位置する重要港湾根室港が、平成22年6月1日に関税法上の開港から100周年を迎えます。

その歴史を振り返ると、大正9年に根室港修築工事が着工、昭和53年には二つの港が一体となった「重要港湾根室港」として指定を受け、「根室港区」「花咲港区」と呼称が変更されました。現在も、漁業基地などとして重要な役割を果たしています。

記念すべき本年は、二つの港を中心に各種イベントを実施するとともに、6月1日には記念式典を開催する運びとなりました。これまでの発展に、ご理解とご協力をいただいた市民皆さんとともに節目の年を祝い、さらなる発展を目指します。



根室市港湾管理者
根室市長 長谷川俊輔

■根室開港100周年記念式典
記念式典に関係者を招き、市民皆さんと記念すべき節目の日を祝います。

日時 6月1日(火)午後1時30分

場所 総合文化会館小ホール

■NHK全国公開番組「BS日本のうた」

日時 5月13日(木)

場所 総合文化会館大ホール

※観覧受付は終了しています。

■海上自衛隊大湊音楽隊コンサート

日時 7月23日(金)

午後6時30分開演(予定)

場所 総合文化会館大ホール

■大型客船「にっぽん丸」入港セレモニー

「秋の味覚」根室・八戸・大船渡クルーズ

日時 9月27日(月)午前8時30分入港、

午後5時出港(予定)

記念事業